SCHOOL GUIDE

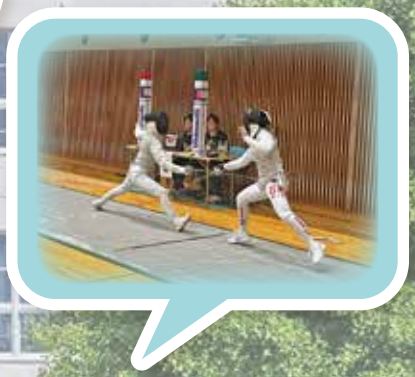
2027













徳島県立城ノ内中等教育学校

スクール・ミッション

県内唯一の中等教育学校として、「６年間」を見通したカリキュラムのもと、「先取り学習」や「国内外の中高一貫教育校との交流」、中高の切れ目のない部活動などを通して、社会が抱える諸課題を解決できる力を育成します。

※スクール・ミッションとは徳島県教育委員会が示した本校に期待される社会的役割やめざすべき学校像のことです。

教育方針

高い志をもって
社会の平和と発展に
貢献できる人材の育成

── 豊かな人間性、国際性、創造性を育む中高一貫教育 ──

めざす生徒像



人間性

社会貢献の自覚をもち、
仲間と共に学び合い、向上していく
人間性豊かな生徒

国際性

多様な文化・価値観を尊重し、
自己の考えや意思を表現できる
国際性豊かな生徒

創造性

科学技術に関心をもち、
主体的に考え、
追究することができる
創造性豊かな生徒

Let's make our dreams come true at Johnouchi !!（城ノ内で夢をかなえよう）

めざす学校像

●世界に通じるグローバル人材の育成
●進学面において本県中等教育を牽引する学校づくり

その実現のため、私たちは次の5つを学校の特色としています。

●学力向上はもとより、県内全域から集まる仲間と共に、多彩な学校行事や部活動等を通し、豊かな人間性、国際性、創造性を育てます。

●難関大学をはじめ、希望する進路に適した教育課程の編成や、将来を考える「未来を拓く講演会」の開催など、一人一人の夢の実現をサポートします。

●うっちーな体験塾やゴルフ研修など本校独自の体験活動や課題研究、エシカル消費等に取り組み、協働の精神と社会に貢献する意欲や態度を育てます。

●海外語学研修や国内外の中高一貫教育校との交流を通して、高いコミュニケーション能力をもち、グローバル社会に対応できる人材を育てます。

●学びの原点となる好奇心を大切にし、「総合的な学習の時間」・「総合的な探究の時間」のプレゼン発表会の実施や全国規模のコンクール等にチャレンジすることで、探究心と科学的な思考力・表現力を育てます。

「学力分野のリーディングハイスクール」指定校

◆**週34時間（前期課程）・週35時間（後期課程）授業**

◆**先取り学習**

授業時間の増加により、高度化した教育内容に余裕をもって対応することができ、学習内容の理解・定着が向上します。また、前期課程３年生からは、後期課程の学習内容を一部先取りして、授業を行います。

DXハイスクール指定校＋生成AIパイロット校

◆**城ノ内LAB**

本校は文部科学省より、令和６年度からDXハイスクールに、令和８年度からは、加えて生成AIパイロット校にも指定されています。そこで、地域におけるデジタル人材育成拠点としての役割を果たすことをめざし、ハイスペックPCや３Dプリンタなどの最先端ICT機器を設置した城ノ内LABを開設しています。１人1台端末やこれらの機器を最大限に活用し、生徒の「やってみたい」を形にできるクリエイティブな環境を整備し、授業や課題研究等において、プログラミングやデータ分析に取り組むことでデジタル分野におけるトップランナーの育成をめざします。



豊かな人間性



1・2年［基礎期］

自己を知り、
他者を知ることを通して、
寛容さや思いやりをもつとともに、
自律した態度を身につける。

3・4年［充実期］

興味・関心を高める体験

城ノ内では、夏季休業中に「うっちーな体験塾」を実施しています。普段の授業では学べない、教科の枠を超えた体験を通して、さまざまな分野への興味・関心を高めていくことを目的としています。毎年、アイデアにあふれた講座を開設しています。



●和三盆糖製糖所見学



●自分だけのトンボ玉を作ろう



●ドローン体験



●水質調査



●動物園体験



●初めての卓上マッピング

地域の活動

避難訓練やボランティア活動などの様々な活動を通して、地域の方々や他校の生徒と関わる機会がたくさんあります。



●地域と連携した避難訓練



●ボランティア（子ども食堂）



●ひのみね支援学校との交流

社会貢献への自覚をもち、仲間と共に学び合い、向上していく

「社会の発展に貢献しようとする高い志をもち、自分の夢を追いかける。
仲間を大切にし、切磋琢磨する。」城ノ内はそのような生徒を育てたいと考えています。
そのためにさまざまな体験活動や平和学習などを通して、豊かな人間性を育てます。
また、ボランティア活動などを通して社会奉仕の精神や社会貢献への自覚を高めます。

他者との関わりの中で
互いを受容する力をつけ、
向上心をもって自らの使命や
社会での役割について考える。

5・6年
[発展期]

それぞれの興味・関心や特性を
社会との繋がりの中で生かし、
誠実さや感謝の心を
社会への貢献にかえる。

学年・課程を越えた学び

６年間の円滑な接続を図るため、学習面だけでなく学校行事や部活動等においても、学年や課程を越えた交流を積極的に行い、教員も６年間継続して生徒を見守っています。


●ほっと Room
ピアサポート活動


●部活動練習風景


●防災キャンプ


●後期生と語ろう


●体育祭

絆を深める体験活動

城ノ内では、学校の授業では味わえない学びや経験を通して、学年・ホームルームの絆を深めることをめざしています。自分たちで計画を立ててレクリエーションを行ったり、学びを校内で発表したりと、友達と協力して主体的に学ぶことができます。城ノ内生のかけがえのない思い出づくりの場でもあります。


●１年生　宿泊研修



●３年生　スキー研修


●５年次　修学旅行


●２年生　平和研修


●４年次　WAKUWAKU 新生活セミナー


●６年次　クラス体験活動



豊かな国際性



1・2年［基礎期］

郷土を愛し、
ふるさとを知ることを基礎にして、
多様性を尊重する態度を
身につける。

3・4年［充実期］

独自科目「グローバルイングリッシュ」





グローバルな視点から異文化を受け入れ、英語の時間に習得した知識・技能を活用し、スピーチやディベートなど、主に「書くこと」や「話すこと（やり取り・発表）」における、より高度で実践的なコミュニケーション能力を伸ばす教育を週１回、ALT（外国語指導助手）とともに展開しています。

地域を知る

ふるさと徳島の歴史・文化を学び、その魅力を発信することで、郷土愛を深める学習を行っています。

学びの成果のプレゼンテーションを行うことで、主体的に発信するための表現力を養います。



●ふるさと徳島再発見



●徳島創生プロジェクト

即興型英語ディベート活動



●PDA高校生即興型英語ディベート全国大会



●HPDU連盟杯（全国大会）（東京都）

本県初の本格的な「即興型英語ディベート活動」を実施しています。オンラインを活用し、他県の学校との練習試合を行いながら、各種全国大会、世界大会（アジア諸国）に出場しています。全国大会での優勝と世界大会上位入賞を目標に、後期課程の３年間を中心に、継続したトレーニングを積み重ねています。

多様な文化・価値観を尊重し、自己の考えや意思を表現できる

城ノ内では世界に通じるグローバルな視点をもった地域創生を担うグローカル人財の育成をめざし、様々な教育を行っています。
今後、グローバル社会で活躍できる人財を育成することはもちろん、多様な人々が共生できる地域づくりや地域の魅力を県外、海外に発信することが重要となります。多様な文化・価値観に触れることのできる本校での魅力ある取り組みを通し、地域の魅力を主体的に発信していくことのできるグローカルリーダーとしての資質を育成します。

多様な価値観と
公平な目をもって世界を俯瞰し、
正しく自らの意見を
発信する力をつける。

5・6年
[発展期]

地球全体に目を向け、
価値観の対立を克服し、
より良い社会の実現のために
責任ある行動をとる。

海外語学研修

前期課程の希望者対象にグアムでの約１週間の語学研修、後期課程の希望者対象にオーストラリアでの約２週間の語学研修を予定しています。

豊かな自然に恵まれた場所で、親切なホストファミリーや現地の人々と交流し、充実した時間を過ごしながら、異文化を学び、実践的英語コミュニケーション能力を伸ばすことができます。







幅広い国際交流

城ノ内では校内外の活動において、世界の様々な地域の人々と交流を深めています。世界の様々な学校とのオンライン交流、また海外留学生の受け入れ等など、幅広く国際交流に力を入れています。様々な国の歴史や文化を学び、多様な価値観を尊重しながら、実践的コミュニケーション能力の育成に取り組んでいます。

【過去の実績】

- ヴィルヘルム･ラーベ中等教育学校への訪問（ドイツ）
- ニーダーザクセン州国際青年会議への参加（ドイツ）
- 留学生の受け入れ（フィリピン、フランス、インド、イタリア、アメリカ合衆国、ドイツ）
- JEYNESIS 日韓高校生交流プログラム（韓国）
- グローバルクラスルームへの参加（アメリカ合衆国）
- 世界の様々な学校とのオンライン交流（ブルガリア、アメリカ合衆国、中国（香港））
- 本校主催English Tour（パプアニューギニア、ブルキナファソ等）
- タイ国際会議に徳島県代表として参加（タイ）









豊かな創造性



1・2年［基礎期］

多様な体験から
好奇心を育み、
問題意識と論理的思考力をもって
物事を判断する。

3・4年［充実期］

豊かな創造力は、ものづくりから Engineering×Technology

技術・家庭科で習得した知識や技能を活用し、様々なものづくりのコンクールにチャレンジしています。「ものづくり」を通して、自分で考えたものを創り出し、形にしていく楽しさや喜びを実感しています。

技術分野







●3D プリンター



●レーザーカッター



●LEGO SPIKE SMART
四国ロボットチャレンジ



●創造アイデアロボット
アイデアコンテスト

家庭分野



●第25回全国中学生創造ものづくり
教育フェア
「あなたのためのおべんとう」
コンクール 全国大会
文部科学大臣賞



●第25回全国中学生創造ものづくり
教育フェア
生徒作品コンクール（家庭分野）
全国大会
全国農業高等学校長協会賞

探究心をもち、主体的に考え、追究することができる

本校では、STEAM教育、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（ものづくり）、Art（芸術、リベラルアーツ）、Mathematics（数学）を念頭に今後の社会に順応した競争力のある人財育成をめざします。多様な体験活動や６年間を通じた体系的な探究活動を通して文理融合型の豊かな創造性を育てます。全国大会や各種コンクールなどに積極的に挑戦し、継続的に取り組むことで、着実に力をつけています。

それぞれの興味・関心をもとに
主体的に考える力をもち、
他者と協働する中で、
粘り強く試行錯誤を繰り返す。

5・6年
［発展期］

体験や学びから得た知識を
課題解決へと結びつけ、
新しい価値を社会に発信する
行動を起こす。

論理的な思考力を育てる

論理的に思考し、表現できるよう、1人1台端末や電子黒板を有効活用した「対話的な学び」を実践し、班活動や調べ学習の発表会などを行っています。また、新聞活用（NIE=Newspaper In Education）も実践しています。



●１人１台タブレット端末を活用した授業



●NIE（新聞活用）

Science×Mathematics

毎年、各種検定や様々なコンクールにチャレンジしています。昨年度は科学の甲子園全国大会では総合７位および東京エレクトロン賞、日本地学オリンピック銀賞、神戸大学主催中高生データサイエンスコンテスト中学生最優秀賞など全国レベルで活躍をしています。



●データサイエンス



●科学の甲子園



●地学オリンピック

多様な学び・リベラルアーツ

本校では、授業だけでなく、様々な課外活動に積極的に取り組むことで、多様な学びを得ることができています。スポーツ、音楽、アートなどの活動を通して自己表現能力や問題解決能力を育成します。



●エシカルサミット2025



●合唱発表会



●合同文化部展

充実した学校行事　城ノ内生の一年















4月
始業式・入学式
対面式
宿泊研修〈淡路島〉(1年生)

5月
授業参観・PTA総会
防災避難訓練
AED講習(1年生)
生徒総会・体育祭

6月
水泳実習(1～3年生)
修学旅行〈東京〉(5年次)
クラス体験活動(6年次)
WAKUWAKU新生活セミナー(4年次)



10月
防災避難訓練
吉野川堤防清掃

11月
校外体験活動(1年生)
生徒会役員選挙
平和研修〈広島〉(2年生)
探究フェス

12月
球技大会
終業式
阿波踊り講座(1～3年生)

























7月

球技大会
ゴルフ研修（6年次）
終業式
海外語学研修

8月

うっちーな体験塾（1～3年生）
オープンキャンパス参加（4～6年次）
アカデミックインターンシップ（2年生）
始業式

9月

城ノ内祭
［前日祭・文化祭］
ハゼ釣り（3年生）



1月

始業式
予餞会

2月

人権教育映画会

3月

卒業式（6年次）
スキー研修〈北海道〉（3年生）
課題研究発表会
合唱発表会（1～3年生）
終業式











部活動を通した仲間づくり

仲間と共に部活動に励み、心身ともにたくましく成長する城ノ内生。
１年生から６年次まで合同で練習している部もあり、それぞれのコンクールや大会での活躍がお互いの刺激となっています。


陸上競技


剣道


硬式野球


軟式野球

運動部

1～3年 前期課程
- 弓道
- 剣道
- サッカー
- テニス
- バスケットボール
- 陸上競技
- 軟式野球
- フェンシング

4～6年 後期課程
- 弓道
- 剣道
- 硬式野球
- サッカー
- テニス
- 登山
- バスケットボール
- バドミントン
- バレーボール
- フェンシング
- 陸上競技


バドミントン


バレーボール




弓道


テニス


バスケットボール


サッカー


登山


フェンシング

文化部

1～3年 前期課程
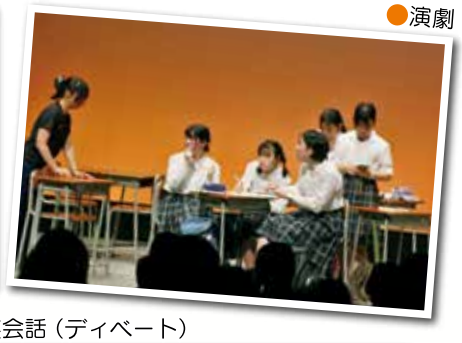
- 囲碁・将棋
- 英会話
- 演劇
- 音楽
- パソコン
- 書道
- 美術
- 技術
- 百人一首

4～6年 後期課程

- 囲碁・将棋
- 英会話
- 演劇
- 音楽
- 華道
- 茶道
- JRC
- 写真
- パソコン
- 書道
- 美術
- 文芸・放送
- レベラーズ
- 百人一首


●書道


●百人一首


●演劇


●パソコン




●英会話（ディベート）


●英会話


●技術


●美術


●音楽（吹奏楽）


●写真


●音楽（弦楽）


●囲碁・将棋


●文芸・放送


●音楽


●茶道


●レベラーズ


●華道

ワクワク城ノ内Life

校時表は次の通りです。8時25分から朝のHR活動が始まります。本校では、想像力や発想力を豊かにしたり、授業への集中力を高めたりするために、8時10分から朝の読書を推奨しています。

令和８年度　校 時 表

職員朝会	８：１０～　８：２０
ＳＨＲ	８：２５～　８：３０
１校時	８：３５～　９：２０
２校時	９：３０～１０：１５
３校時	１０：２５～１１：１０
４校時	１１：２０～１２：０５
給食	１２：０５～１２：５０
５校時	１２：５５～１３：４０
６校時	１３：５０～１４：３５
清掃	１４：３５～１４：５０
ＳＨＲ	１４：５５～１５：０５

※前期は月曜日は７校時を行いません。

７校時	１４：５５～１５：４０
ＳＨＲ	１５：４０～１５：５０

前期課程１年生の１週間（例）

	月	火	水	木	金
1	英語	国語	理科	社会（地理）	数学（代数）
2	数学（代数）	技術家庭	英語	理科	音楽
3	国語	技術家庭	体育	グローバルイングリッシュ	社会（歴史）
4	体育	社会（歴史）	国語	数学（幾何）	英語
5	総合	理科	数学（代数）	体育	国語
6	総合	数学（幾何）	社会（地理）	英語	道徳
7		グローバルイングリッシュ	美術	ＨＲ活動	音楽美術
放課後	部活動・委員会活動　等				






在校生が語る城ノ内

Mさん

文武両道を大切にし、勉強にも部活動にも全力で取りくめる学校です。明るく温かい雰囲気の中で、生徒同士が支え合いながら毎日を楽しく過ごしています。たくさんの行事も全力で、仲間との思い出をたくさん作ることができます！魅力いっぱい！充実した城ノ内LIFEを私たちと一緒に過ごしてみませんか？

Fさん

城ノ内には、ここでしか味わえないワクワクする授業がたくさんあります。探究活動では、自分の興味を深めたり、学年の垣根を越えて話し合ったりして、主体的に学ぶ楽しさを実感できます。GEの授業では、多様な英語に触れ、英語をもっと好きになれます。英語と数学の先取り学習や習熟度別授業によって、自分のペースで力を伸ばすことができます。共に城ノ内で新しい自分を見つけましょう！

Sさん

みなさんは城ノ内と聞いて思い浮かぶものはありますか。私は「城ノ内といえばこれ！」というものがあります。それは城ノ内祭です。城ノ内祭は毎年9月に開催され、各学年で出し物のジャンルが違い、他学年の出し物を見たり、参加したり、購入することができます。そして他学年の先輩や後輩と仲良くなれる大チャンスでもあります。ぜひこの城ノ内で最高の青春を謳歌してみませんか。

Kさん

城ノ内の部活動の最大の魅力は、後期生と共に部活動ができるということです。私が所属している部活動でも後期の先輩と一緒に活動できる日があり、コツやポイントなどを分かりやすく教えてくれるため、他の学校よりも上達が早いと思います。またこの学校はどの部活動でも良い成績を残している先輩がいるため、良い手本があり、より強くなることができます！充実した学校生活を送りましょう！

制服紹介

夏服



冬服



Q&A



Q1 夏服は半袖じゃないとだめですか？

A1 夏は半袖でも、長袖でも大丈夫です！
体調に合わせて選べます。





Q2 女子の制服はスカートだけですか？

A2 このようにスラックスも選べます！
リボンの代わりにネクタイでも大丈夫です。





Q3 合服ってなんですか？

A3 夏と冬の間の季節に着るものです！
男女ともに学校指定のセーターを着用してもよいし、女子はベストもあります！





Q4 ネクタイやリボンの色は選べますか？

A4 前期生は赤色で、後期生は青色になります。どちらもおしゃれです！



探究活動の充実



国の動きの先を行く 45 分授業化による時間的余裕を生かし、６年間を一気通貫する探究活動を行い、問題解決能力を育成するとともに、こだわりをもって進路選択する姿勢を育てます。

探究活動とは？

生徒が自ら問いを設定して主体的に調査・分析し、課題解決に向けて探究的に学ぶ活動です。これは、生徒が主体的に学びを深めることを重視する学習方法で、本校では、前期の「総合学習」、「うっちーなタイム（UT）」、後期の「未来設計」の授業を中心に行っています。

なぜ、探究活動を充実させるの？

技術・経済・環境・価値観などが急速に変化し、未来の予測が困難な現在社会では、自ら課題を発見して解決する力が求められているからです。

また、探究活動は学習意欲や思考力を向上させるとともに、自分の生き方を考える機会となるため、進路選択や職業観の形成にも役立ちます。

大学入試でも推薦型選抜などで、探究活動の成果が重視される傾向が強まっています。

令和７年スタート！

うっちーなタイム（UT）

教科の垣根を越えた出前授業や生徒の活動を重視したワークショップなどの特別な授業を実施します。



探究ゼミ

異なる学年の生徒が集まる探究ゼミでは、先輩からのアドバイスをもらえます。



阿波文化学習

徳島の魅力の再発見を目的とした探究活動を通して探究スキルを学びます。（１年生）



探究サイクル

年間を通して、テーマ設定、調査、論文（レポート）執筆、発表の探究サイクルに取り組みます。
１年生～５年次で５サイクル実施できるため、圧倒的な経験を積むことができます。

テーマ設定

- 生徒自身が探究活動で調査したいこと（探究テーマ）を設定します。
- 自分の興味関心を掘りおこす思考ツールやチームでアイデアを生み出すコミュニケーション方法を学びます。

調　　査

- 生徒主体で調査方法を計画、実行します。
- 大学等のサポートを受けることもあります。
- ２年生のアカデミックインターンシップでは、学校を飛び出して地域課題の解決に取り組む大人たちにインタビューします。

社会でのキャリア形成

- 探究活動を通して身につけた、問題解決能力やコミュニケーション能力、そして、主体性や柔軟性などは変革の時代を生きるための基礎力として、キャリア形成に役立ちます。

大学等への進学

- 探究活動を通して自分の興味関心に向き合っているため、主体的な進路選択ができます。
- 学問への深い探究心と自主的な学びの姿勢は、大学等での学びをより良いものにします。
- 大学の総合型選抜や学校推薦型選抜等の入試では、探究活動の実績を活用することができます。



探究フェス

発表を通して、互いに成果を共有します。



校外発表会

県内外の発表会は、研究成果の発表だけでなく全国の仲間との出会いもあります。



チーム探究

２年生～４年次は共同研究方式で、探究チームを編成します。

個人探究

５年次は、これまでの経験を生かして、一人ひとりで研究に取り組みます。

論文執筆

- ２年生～４年次では、探究活動の成果を記録として残す方法を学び、レポートを作成します。
- ５年次は、探究活動の集大成として、論文を執筆します。論文は、推薦型選抜等の資料としても利用できます。

発　　表

- 研究成果を学校内外で発表します。
- 発表の方法は、スライドショーを用いたプレゼンテーションとポスターを作成するポスターセッションがあり、両方を経験します。

城ノ内LABから INNOVATIONの 創造を!!



取組

① 城ノ内LABの設置

生徒の創作活動の拠点として高性能機器を配備した部屋を整備。

① Mac mini
② レーザーカッター
③ 3Dプリンター
④ カラープリンター
⑤ LEGO SPIKE
⑥ iPad







② デジタル人材の育成

総合的な学習・探究の時間において、数理・データサイエンス、ロボット工学等に関する研究に主体的に取り組むことのできる「ゼミ活動の時間」を設けています。

また、生徒がクリエイティブな活動ができるように環境を整えています。

① プログラミングで動かすことのできるレゴブロック、「LEGO SPIKE」
② 企業から提供していただいたデータを分析・提案することを通じて実践的なデータサイエンスに取り組む「データサイエンス人材育成プログラム」
③ デジタル分野に関するコンテストへの積極的な参加

これらの活動を通して、生徒の考えを形に表現する機会を多く設け、STEAM教育を推進していきます。





③ ほんまもん講座

「ほんまもん講座」と称し、総合的な探究の時間や放課後を活用して講演会を実施します。

AIやデータサイエンス、医学等の幅広い分野の第一線で活躍されている方をお招きしています。

過去の演題

「医療×ビッグデータ解析」（医療・統計学）
「デジタルものづくりワークショップ」（3Dプリンター）
「競技プログラミングの世界」（プログラミング）
「生成AIとともに生きる」（生成AI）
「東京大学野球部データサイエンスセミナー」（スポーツ・統計学）
「折り紙の奥深き世界」（オリガミクス）



デジタル分野におけるコンテスト受賞（昨年度）

- AtCoder Junior League 2025 Winterヒューリスティック部門　団体１位　高２個人ランキング１位
- 第５回中高生データサイエンスコンテスト　中学生最優秀賞
- 第１回AIteCデータサイエンスコンテスト　敢闘賞
- 第２５回日本情報オリンピック　セミファイナルステージ出場
- 第８回中高生情報学研究コンテスト　奨励賞
- WRO（World Robot Olympiad）　全国大会出場

城ノ内が分かる6つのQ&A

1 中等教育学校とはどういう学校ですか。



本校は、2020年（令和2年）に中等教育学校に移行しました。中等教育学校とは、中学校及び高等学校で行う教育を、一つの学校として6年間で一体的に行う学校のことで、中学校に相当する3年間を「前期課程」、高等学校に相当する3年間を「後期課程」といいます。生徒募集は前期課程でのみ行います。城ノ内中等教育学校では、城ノ内中学校・高等学校で培ってきた教育を継承・発展させ、6年間を見据えた教育課程でのきめ細やかな学習指導・教育活動を行っています。

2 「学力分野のリーディングハイスクール事業」での具体的な取組は何ですか。

本校は、2013年（平成25年）に、徳島県教育委員会から「学力分野のリーディングハイスクール事業」の指定を受けました。中高一貫教育校のメリットを最大限に生かして、進学面等において本県中等教育を牽引する学校づくりをめざし、次のような取組を行っています。

① 学習時間を充実させるために、前期課程では、週当たりの授業時数を34時間（各学年標準時間+5時間）に増やしています。

② 国語・数学・理科・英語については、前期課程3年生から、後期課程の学習内容を一部移行して先取り学習をしています。社会についても、一部発展的な内容を取り入れています。

③ グローバル人材の育成をめざし、本校独自科目「グローバルイングリッシュ」を開設し、生きて使える英語学習を行い、英語の4技能をバランスよく学びつつ、英語検定などにも積極的に挑戦しています。

3 「先取り学習」はどのように行うのですか。



国語・数学・理科・英語については、1年生から計画的に通常の進度に先んじて学習を進め、3年生からは後期課程の内容の学習を始めます。特に、一般の高校では、授業時数の確保が課題となっている学校も多いですが、本校では、ゆとりを持って各科目を広く深く学ぶことができます。また、3年生から数学・英語の習熟度別少人数授業も始め、「わかる授業」を行います。

4 進路実現に向けて、どのような指導を行うのですか。

本校は、確かな学力の育成と進路希望の達成に全力で取り組んでいます。前期課程・後期課程の6年間を見通した切れ目のない組織的・計画的な指導のもと、生徒は高い目標を持ち、その実現に必要な学力が身に付くよう切磋琢磨しています。特に、後期課程では、生徒一人一人の希望に応じた進路指導を行っており、具体的には、進路別の授業、小論文及び面接の指導、個別指導の充実など、きめ細やかな指導を展開しています。

5 遠距離通学は可能でしょうか。

可能です。前期生の40％近くは、徳島市外から通学しています。1年生のはじめは慣れないため大変そうですが、次第に体力もつき、通学の隙間時間を読書や勉強時間などに活用していますので、遠距離通学によるデメリットも少ないようです。今年度の通学方法としては自転車が約58％、汽車が約23％、バスが約6％となっています。

6 城ノ内中等教育学校の前期課程を修了した後、他の高等学校に進学することはできますか。

本校は、6年間の計画的・継続的な教育を行っていますので、前期課程を修了した後は、後期課程に進級することが原則です。ただし、他県への一家転住など、やむを得ない場合は、他の高等学校に進学することは可能です。他の高等学校への進路変更を希望した場合は、本校後期課程への進級を希望しないものとして取り扱います。

6年間の学習スタイル

6年間を2年間ずつ基礎期・充実期・発展期の3期に区分し、それぞれの発達段階に応じて重点の置き方を変え、一貫性のある学習スタイルのもと計画的・継続的な指導を行います。



教育課程の概要

前期課程（週34時間）			後期課程（週35時間）		
1年	2年	3年	4年	5年	6年
基礎期		充実期		発展期	
○基礎・基本の習得と主体的な学習態度の確立 ○将来を見通す自己理解の推進		○習熟度別少人数授業を取り入れた生徒一人一人に応じた学習の充実 ○自己発見の進展と視野の拡大		○文系・理系コース別による適性や能力の伸長 ○進路に応じた学習の充実	

毎日の授業に真剣勝負

「わかる授業」をめざして、研究授業や授業研究会を実施し、授業力アップを図っています。「学校総合評価」として、生徒が授業を受ける自分の態度をチェックすると同時に、すべての先生の授業を評価します。

習熟度別少人数授業

3年生から英語・数学の授業では「習熟度別少人数授業」を導入し、「わかる授業」の実践を通して意欲を高め、すべての生徒の学力を最大限に伸ばす指導をしっかりと行います。

進路希望をかなえる充実したガイダンス

学習実態調査、三者面談、学年別PTA、進路講演会、随時実施される個人面談など、いろいろな機会・いろいろな形態で進路に関する疑問を解消し、自分の進路を獲得できるようサポートしていきます。

放課後の充実した自主学習

早朝や放課後、会議室・図書館・進学資料室を開放しています。図書館には、個人ブースが約40あり、また、ゆったりとした大きな学習机も、たくさん並んでいます。

進学資料室には、大学別の過去入試問題集や大学、短大、専門学校等の学校案内が棚いっぱいに並び、休み時間や放課後などいつでも閲覧できます。

卒業生が語る城ノ内

（令和7年3月卒業生）



京都大学　工学部　物理工学科　大野　真奈

私が在学中に「城ノ内で良かった」と思うことはいくたびもありました。例えば、実際に高校生活を送る先輩の間近で前期課程を過ごしたことはとてもよい刺激になったと思っています。私は弓道部に6年間所属していたので、先輩方の勉強や課外活動の様子を見聞きしてあこがれ、自分の将来像を見いだしていきました。そういう経緯で私は6年間じっくり考え、ものづくりが大好きだったこともあって今の進路を決めました。

他にも、授業時間が45分に短縮されたことでより授業に集中でき、放課後は思いきり好きなことに使えました。私の場合、夜9時の就寝でも勉強、部活、習い事、起業体験や科学の甲子園などの課外活動、企業の方との研究活動といった様々な事に打ち込むことができました。研究活動においては、総合的な探究の授業で研究の方法を学び、人前で発表する機会も得て自分のやりたいことを形にしていきました。

しかし、これらの事を多重にこなせたのは、先生方が多くの時間を割いて支えてくださったおかげです。特に勉強では、数学や物理が苦手でしたが、先生方がものすごく丁寧に見てくださってだんだん解けるようになりました。

城ノ内にはやろうと思えばどこまでもいける環境が整っています。好きなことがある人はもちろん、自分の可能性を探したい人も、ぜひ城ノ内中等教育学校で6年という充実した学生生活を楽しんでください。



徳島大学　医学部　医学科　川野　訓平

私は、この春に6年間の学校生活を送った徳島県立城ノ内中等教育学校を卒業しました。「先取り学習」は、城ノ内の強みの一つであると思っています。全ての教科でのサポートが充実していますが、特に、数学と英語に関しては力を入れてくださっていると考えています。実際、大学受験では数学と英語が早い段階で完成している人の方が余裕を持っていた印象を受けています。そして、先生方の手厚いサポートもあり、分からないところは丁寧に教えてくださったので本当に感謝しています。また、城ノ内では、学習だけでなく部活動や学校行事、課外活動にも力を入れることができます。私は、後期課程の3年間サッカー部に所属していました。自分たちで練習内容の意味を考え、限られた時間の中で密度の濃い練習ができたと考えています。また、5年次生では医療系の半年間の課外活動にも取り組みました。学習面で心配もありましたが、先生方に相談しながら工夫をすることができました。城ノ内では、自分のしたいことができる環境にあります。ぜひ、皆さんも城ノ内で仲間とともに成長できる学校生活を送りましょう。

進路状況

	進学										就職			その他
	4年制大学			短期大学			準大学	専門学校	海外の学校	計	公務員	一般企業	計	
	国立	公立	私立	国立	公立	私立								
卒業生	64	12	28	0	0	0	1	2	0	107	0	1	1	17

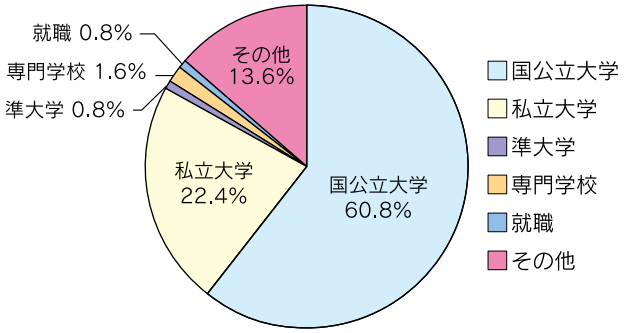
合格状況（過年度生を含む）

※R2より5クラス編制
※R5より4クラス編制

年度	R3	R4	R5	R6	R7
東京大学	1			2	1
京都大学	7	4	2	5	5
北海道大学			2	1	
東北大学	1	1			2
一橋大学				1	1
東京科学大学					1
名古屋大学	3	2	1	3	1
大阪大学	1	2	9	2	7
神戸大学	5	5	5	7	3
九州大学	1		1	1	3
＊難関 10 大学	19	14	20	22	24
広島大学	4	8	6	8	3
岡山大学	5	5	5	6	3
（県内大学）					
徳島大学	46	22	26	25	21
鳴門教育大学	1	5	1	2	1
国公立全体	122	113	102	95	95
国公立大医学科	7	4	7	6	6
＊私立大医学科	2	4	3	2	
難関 10 大＋医学科計	28	22	30	30	30

防衛医科大学校（医学）		1		2	
防衛医科大学校（看護）					
防衛大学校	1		1		
文科省所管外大学等				4	1

令和7年度（R8年3月卒）卒業生〈125名〉の進路



年度	R3	R4	R5	R6	R7
早稲田大学	8	4	3	8	6
慶應義塾大学	3		6	3	4
上智大学				2	5
関西学院大学	7	21	6	4	10
関西大学	22	22	11	7	8
同志社大学	8	12	10	11	6
立命館大学	34	32	31	13	24
（県内大学）					
四国大学	21	17	9	9	6
徳島文理大学	32	18	7	11	7
私立大学全体	365	309	220	202	203



東京外国語大学　言語文化学部　朝鮮語専攻　石田　理紗

城ノ内中等教育学校の特徴の一つは、国際交流の機会が多いことです。私は後期課程で韓国での研修やオーストラリア語学研修などに積極的に参加し、海外で学んだり、他国の生徒と英語で交流したりする貴重な経験ができ、それが今の進路に繋がりました。

城ノ内の魅力は学習面だけではありません。中高一貫校の特徴を生かし、部活動や学校行事、生徒会活動など、中学生と高校生が交流する機会が多くあります。その中で先輩方から学習方法や学校生活、進路についてアドバイスをもらうこともありました。そして、大学受験に向けて頑張る先輩方の姿を中学生の頃から目の当たりにしてとても刺激を受けました。

また、城ノ内では6年間を通して仲間との関係を築くことができます。そのため、友達作りが得意でなくとも自分のペースで周囲に馴染み、友達との絆を深めることができます。私自身も、前期課程の3年間をかけて少しずつ友人との関係を築くことができました。そして、後期課程でも同じ仲間と過ごせることに安心感を覚えました。

城ノ内は、さまざまな挑戦や成長の機会を与えてくれる学校です。先生方や先輩方、友人たちから良い刺激を受けながら自分を高めることができ、その経験は大学受験はもちろん、将来にも大きく役立つと感じています。

皆さんもぜひ城ノ内に入学して、学習面生活面ともに充実した日々を過ごしてほしいと思います。



九州大学　理学部　生物学科　吉田　陽哉

城ノ内中等教育学校での6年間は、毎日が刺激ばかりでした。周りには研究で大きな成果を出したり、部活動で全国大会に進んだりする人たちもおり、それを知るたび、僕も大きなことを達成したいと思っていました。そして今僕は、その達成のため、高校での研究をより深めようと大学でも自分の興味のあることを積極的に学んでいっています。こうした魅力的な人たちがわんさかいるところが、この学校の魅力の一つです。もしかしたら、地元の中学校ではないので友達作りに心配されている方もいるかも知れませんが、全くの心配無用です。僕たちの代はコロナの影響で、大事な入学後のイベントもなくなり、顔を向け合ったコミュニケーションもあまり許されない状況からのスタートでしたが、今の僕たちはそんなことを感じさせないほどの仲の良さがあります。いろんなイベントを通して、最高の思い出づくりをしてください。

また、他の魅力としては、中高一貫校ということです。中学3年生では地元の中学校の人たちよりも自分の好きなことに打ち込める時間が多く得られます。僕はこの時間を利用して頑張ったのが、テニスの自主練と数学の先取りです。どちらも、自分の好きなことを上達、極めたいと思い行動しました。中高一貫生の中学3年生というのは、使い方によっては自分で考え、自分から行動して、自分を大きく成長させることができる貴重な時間と僕は考えます。ぜひ入学して、たくさんの刺激を受けて、好きなことを極められる生活を送って欲しいです。応援しています！

令和９年度　徳島県立城ノ内中等教育学校　生徒募集選抜要項

1　募集定員及び出願資格等

(1)　募集定員　140名

(2)　出願資格

ア　保護者の現住所が徳島県内にあり、令和9年3月に小学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校前期課程（以下「小学校」という。）を卒業又は修了する見込みの者

イ　特別な事情があり、徳島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が出願を許可した者

(3)　通学区域　県内全域

2　出願

出願については、「令和９年度徳島県立中学校及び中等教育学校生徒募集選抜要項」をご覧ください。

3　検査の実施

(1)　実施日及び会場

令和9年1月9日（土）　徳島県立城ノ内中等教育学校

(2)　日程

受付	8時30分 ～ 9時20分
点呼・注意	9時30分 ～ 9時45分
検査Ⅰ	10時00分 ～ 10時55分　（55分間）
検査Ⅱ	11時25分 ～ 12時15分　（50分間）
面接	13時15分 ～

(3)　検査内容及び方法

①　適性検査

自己の考えや意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など、小学校教育において身に付けた多様な力をみるために、次の検査を行います。

検査Ⅰ	英語の音声から聞き取った内容や情報をもとに、判断して問題の解決を図ったり、資料等から読み取った内容や情報をもとに、自己の考えをまとめ、文章等で表現したりする。
検査Ⅱ	生活に関連する事柄等について、課題を見いだし、多様な解決方法を考え、その解決を図る。

②　面接

志願者の目的意識、意欲や長所をみるために、集団面接を行います。

4　選抜の方法

調査書、適性検査の成績及び面接の結果を資料として、志願者の意欲や適性等を総合的に判定し、入学予定者を選抜します。

※地域別に入学者数を決めたり、男女別の定員を定めたりすることはありません。

スクール・ポリシー（本校の教育活動の指針となる３つの方針）

【育成をめざす資質・能力に関する方針】〈このような力を育てます〉

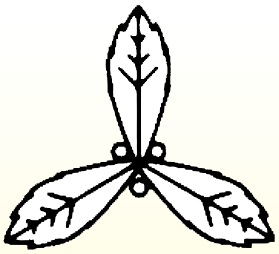
(1) 社会の発展に貢献しようとする高い志を持つ生徒を育てます。
(2) 一人一人の個性や可能性を大切にし、自主性や協調性を育てます。
(3) 学校行事や部活動等を通し、豊かな人間性、国際性、創造性を育てます。
(4) 仲間を大切にし、切磋琢磨する生徒を育てます。
(5) 実践的な英語力を身につけ、グローバル社会に対応できる能力を育てます。
(6) 好奇心を大切にし、探究心と科学的な思考力・表現力を育てます。
(7) 総合的な学習（探究）の時間等を通し、ふるさとを誇りに思う心を育てます。

【教育課程に関する方針】〈このような教育活動を行います〉

(1) 前期課程で週34時間、後期課程で週35時間の授業を実施します。
(2) 先取り学習（国語、数学、理科、英語）を行い、６年間計画的に学びます。
(3) 『グローバルイングリッシュ』等の学校独自の科目を設定します。
(4) 総合的な学習（探究）の時間では課題研究やエシカル消費等に取り組みます。
(5) ICTを活用し、確かな学力を身につける授業を展開します。
(6) うっちーな体験塾やゴルフ研修など本校独自の体験活動を行います。

【入学者の受入れに関する方針】〈このような児童を待っています〉

(1) 多様な価値観を尊重し、自分や他人を大切にしようとする児童を募集します。
(2) 他人と考えを伝え合い、自分や集団を高めようとする児童を募集します。
(3) 読書やいろいろな体験活動から学び続けようとする児童を募集します。
(4) 外国語や異文化に関心が高く英語の能力を伸ばそうとする児童を募集します。
(5) 自然や科学技術に関心を持ち、それを調べようとする児童を募集します。
(6) 部活動や生徒会活動等に積極的に取り組もうとする児童を募集します。
(7) コンテストや検定等にチャレンジしようとする児童を募集します。





校章の由来

本校の校章は、県の木やまももをデザインしたものです。

それぞれの葉は、校訓である

「自主」・「協同」・「前進」

そして、３つの実は

知・徳・体

を表しています。





徳島を思い
世界に羽ばたく







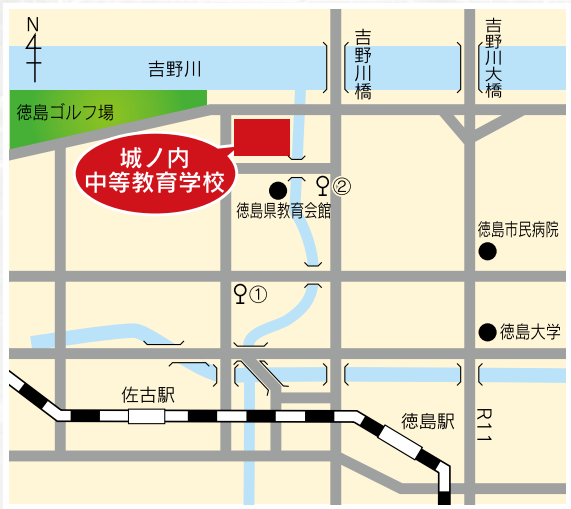




●お問い合わせ

徳島県立城ノ内中等教育学校

〒770-0003
徳島市北田宮１丁目9番30号
TEL：088-632-3711・3712
FAX：088-633-0126
URL：
https://johnouchi-ss.tokushima-ec.ed.jp
E-mail：
johnouchi_ss@mt.tokushima-ec.ed.jp



最寄りの交通機関

- 徳島市営バス① 東田宮下車 徒歩10分
- 徳島バス② 吉野本町６丁目下車 徒歩10分
- ＪＲ 佐古駅下車 徒歩20分